

2020年(令和2年)11月1日



さがみはら市議会だより

No.211

編集・発行：相模原市議会 電話 042 (769) 9803
〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ <https://www.sagamihara-shigikai.jp/>

※無断転載・転用は
お断りします。



決算認定時の本会議の様子

予算が適切に使われたか、事業の成果はどうかなど、決算特別委員会で詳しくチェックしたうえで、本会議で認定したよ!

TOPICS



主な議案の概要
委員会の審査
主な議案の審議結果

2



代表質問
5会派の代表により行われた質問を分かりやすく紹介
令和元年度決算の総括
次年度予算に向けては

3



一般質問
市政全般に対して行われた質問を分かりやすく紹介

4

5

6



決算特別委員会
分科会の審査
決算に対する討論要旨

7



特別委員会
活動レポート

8

9月定例会議

令和元年度決算を認定 さがみはら気候非常事態宣言など 39件の議案を可決・認定・同意

9月定例会議では、令和元年度決算の議案が提出され、内容に対する市長の総括や評価、それらを踏まえた来年度の予算編成に対する考え方等について、質問がなされました。

また、本市が気候非常事態宣言を表明するに当たり、意義や実効性のある取組について、質問がなされました。

そのほか、PCR検査の拡充への考え方や医療体制の確保、地域経済への支援策等新型コロナウイルス感染症に係る諸課題への取組等について、質問がなされました。

第4回臨時会議開催【8/3～8/6】

令和2年度一般会計補正予算(第6号) 補正額：33億7,900万円

新型コロナウイルス感染症対策として、「コロナと向き合い、命を守るための医療体制の備え」「活動再開に向けた市民や企業等への継続支援」等の4つを柱として、指定管理施設持続化支援事業、感染症予防対策事業や学校情報教育推進事業等に要する経費を計上しました。全常任委員会に付託され、質疑が行われ、審査がなされました。6日の本会議では、賛成、反対それぞれの立場で討論がなされ、賛成多数で可決されました。

※その他の議案を含めた審議結果一覧は2ページに掲載しています。

その他詳細は、
市議会ホームページを
ご覧ください。



12月定例会議紹介ポスターデザイン



制作協力
女子美術大学 デザインルーム

12月定例会議のお知らせ

12月定例会議の予定は、右のとおりです。本会議・委員会は、午前9時30分から開会される予定です。

11月12日(木) 議会運営委員会
18日(水) 本会議(提案説明)
27日(金) 本会議(代表質問・個人質疑)
30日(月) 本会議予備日
12月 2日(水) 総務委員会、環境経済委員会
3日(木) 民生委員会、建設委員会
4日(金) 市民文教委員会

15日(火) 本会議(一般質問)
16日(水) 本会議(一般質問)
17日(木) 本会議(一般質問)
18日(金) 本会議
(一般質問、委員長報告、採決)
<本会議終了後>
議会運営委員会

相模原市議会の詳しい情報は

市議会ホームページ・フェイスブック・インスタグラムでもご覧になれます。本会議・委員会のインターネット放映をご覧になったり、会議録が検索できます。ホームページ <https://www.sagamihara-shigikai.jp/> 相模原市議会



9月定例会議

主な議案の概要

さがみはら気候非常事態宣言

気候変動による危機を共有し、持続可能な社会の実現に向けた取組を進めるための都市宣言を制定する。

都市公園条例の一部改正

相模原スポーツ・レクリエーションパークの供用開始

相模原スポーツ・レクリエーションパークの供用期間、供用時間に係る規定の追加と、人工芝グラウンドの供用期間、供用時間、使用料の額に係る規定の追加をする。



相模原スポーツ・レクリエーションパークの遊具広場



その他詳細は、市議会ホームページをご覧ください。

動産の取得(学習用タブレットPC機器)

GIGAスクール構想(※1)に係るタブレットの配置

学習用タブレットPC機器を取得する。

麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業の一時中止に伴う費用についての和解

相模原都市計画事業麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業の工事等に関する業務の包括委託に係る工事の施工及び調査設計業務の一時中止に伴い生じた費用について和解する。

令和2年度一般会計補正予算(第7号)

補正額：5億3,900万円

ふるさと納税に係る諸経費及び積立金、法改正等に伴う各種システム改修を行うための戸籍住民事務運営費、緊急浚渫(※2)推進事業等について補正予算を計上する。

令和2年度一般会計補正予算(第8号)

補正額：7億6,500万円

新型コロナウイルス感染症対策として、インフルエンザ予防接種への助成事業、地域医療協力事業補助金、妊婦特別給付金支給事業や福祉従事者メンタルヘルス相談事業に要する経費を計上する。

用語解説

※1 GIGAスクール構想

1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない教育ICT環境を実現する。

※2 浚渫

河川等の底面をさらって土砂等を取り去る土木工事のこと。

委員会の審査

上程された議案及び陳情は、所管の委員会に付託され、細部にわたり審査されました。主な条例等に関する質問事項は、次のとおりです。

総務委員会

さがみはら気候非常事態宣言

- 実効性を高める具体的な取組内容
○市民等が関心を持てるような周知方法
○他都市や他機関等との連携
【賛成総員により可決】

民生委員会

令和2年度一般会計補正予算(第8号)

- ※インフルエンザ予防接種助成事業に関して
○接種率が上がることを見据えたワクチン数の確保
○高齢者と未就学児の実施開始時期をずらした理由
○市民への周知方法
【賛成総員により可決】

環境経済委員会

都市公園条例の一部改正

- 相模原スポーツ・レクリエーションパークの具体的な設備内容
○暫定駐車場の具体的な仕様や運用方法
○施設管理の在り方や、ネーミングライツ導入の考え方
【賛成総員により可決】

建設委員会

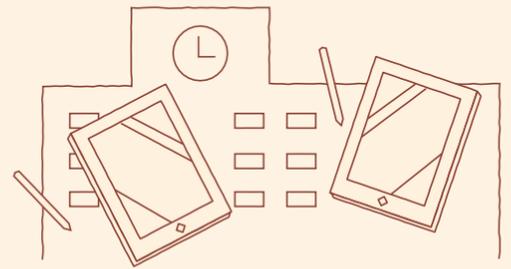
令和2年度一般会計補正予算(第7号)所管部分

- ※緊急浚渫推進事業に関して
○事業の概要と本市の対応方針
○市管理河川の土砂堆積の状況
【賛成総員により可決】

市民文教委員会

動産の取得について(学習用タブレットPC機器)

- GIGAスクール構想に係るタブレット納入等のスケジュールや保護者等への説明
○教職員への研修体制
【賛成総員により可決】



第4回臨時会議議案の審議結果/9月定例会議主な議案の審議結果

凡例：○…賛成、×…反対 議案に対する討論が行われた場合、賛成討論は[賛]、反対討論は[反]を付記しています。

Table with columns for proposal number, title, committee, and decision result. It lists various proposals including budget amendments and park regulations.

議会内会派の構成

(議員の氏名は50音順、()内は略称)

Table showing the composition of political parties in the city council, including Liberal Democratic Party, Citizens' Democratic Club, and others, with member names and counts.

※その他の議案26件については、全会一致で可決・認定・同意しました。詳細は市議会ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。

代表質問

5会派による代表質問の要点をピックアップしました。詳しい内容については、市議会ホームページや議会中継(録画)などをご覧ください。

【代表質問を行った議員】
 小野沢耕一(自民党相模原) 臼井 貴彦(市民民主)
 西家 克己(公明党) 羽生田 学(日本共産党)
 五十嵐千代(颯爽)



令和元年度決算の総括 次年度予算に向けては

Q 令和元年東日本台風による甚大な被害や新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、令和元年度決算の総括は。

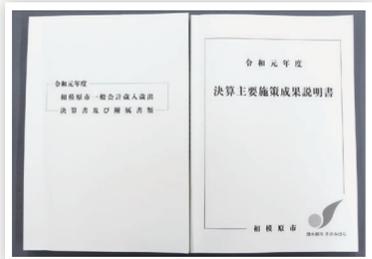
市長 「市民に開かれた市政」、「持続可能なまちづくり」、「市民が誇れるまちづくり」の3つの基本的な考え方に基づき、市政運営に取り組んだ。令和元年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が限定的であったことから市税は増収となり、令和元年東日本台風への対応には国庫補助金等により財政運営に大きな影響はなかったが、扶助費等の義務的経費は引き続き増加した。経常収支比率(※1)は99.8%となっており、新たな行政需要や臨時の財政需要に対応する余裕が極めて乏しい状況となる中、**財政調整基金(※2)**がピーク時の約50%まで減少するなど、厳しい財政状況となっている。

Q 厳しい財政状況下で実質収支の黒字の要因は。

市長 前年度剰余金の活用や財政調整基金からの繰入金の充当が主な要因であるほか、予算執行段階の経費節減、適切な財源の確保、適正な予算の執行等に取り組んだことによる。

Q 社会・経済情勢を踏まえた来年度の予算編成の考え方は。

市長 厳しい財政状況や新型コロナウイルス感染症の状況等の社会経済情勢の動向、国の地方財政計画を注視し、対応していきたい。



決算書

新型コロナウイルス感染症 今後の対応は

Q PCR検査の拡充や今後の取組と定期検査の考えは。

市長 検体採取を帰国者・接触者外来、PCR検査センター、市の委託医療機関と緊急的に保健所でも行っている。今後も医療関係団体と連携して委託医療機関の確保に努める。定期検査は、委託医療機関等に負荷がかかるほか、公費負担の増大等の課題もあり、国の動向や他市の状況等を注視していきたい。

Q 新型コロナウイルス感染症との同時流行を防ぐインフルエンザ予防接種の助成対象拡大の考えは。

市長 同時流行に伴う受診者の増加による医療現場の混乱等を避けるため、助成対象者の拡大について検討を進めている。

Q 地方創生臨時交付金の未充当分約26億円をどう活用するのか。

市長 冬頃に予定されている交付金の第3次実施計画提出時期を見据え、感染リスクの低減につながる事業や、行政サービスのICT化等新しい日常を見据えた事業に有効活用していきたい。



本市医療提供体制「相模原宿泊療養施設」外観と内部

さがみはら気候非常事態宣言 意義と具体的な取組は

Q エスディーエス **SDGs 未来都市(※3)**に選定された本市が本宣言を行う意義は。

市長 気候変動に関連する様々な課題に積極的に取り組む必要があり、市民、企業、団体等と全市一丸となって困難な課題に立ち向かうため、本宣言を行うことは、大変意義がある。

Q 宣言を実効性のあるものにしていくための取組は。

市長 市民への積極的な周知啓発に努めるとともに、気候変動問題に関連する各種計画に基づき、災害に強いまちづくりや二酸化炭素排出量の削減、森林の再生等の実現に向け、一層取組を進めていく。



相模原市ごみ収集車掲示中の
さがぼーくん



津久井産材を利用した
さがみはら気候非常事態宣言

麻溝台・新磯野土地区画整理 一時中止に伴う和解の内容は

Q 一部和解に伴う費用約2億2,900万円の具体的な内容は。

市長 費用の内訳は、工事縮小に伴う費用として約4,500万円、仮設材損料、電線共同溝材料養生等に係る費用として、約2,500万円、仮設防災工に係る費用として約3,500万円、現場管理に係る費用として約1億2,400万円である。

Q 今回の一時中止に伴う費用の地権者負担の考え方は。

市長 和解に必要な現場管理の費用は、施行者の市が確保するが、最終的な費用負担の在り方は、事業計画の見直しを行い、資金計画を整理する段階で負担割合を検討していく。

市長の政治献金問題 対応と市民や議会への説明は

Q 返金までの経過と説明責任の考えは。

市長 これまで受けた政治献金は、全て政治資金規正法にのっとり届出を行っており、違法性はないが、道義的な問題があると判断し全額返金した。事実確認した上で正確な説明をするため、本定例会議で説明させていただいた。

Q 今後、どのような決意、政治姿勢で臨んでいくのか。

市長 市長就任以来、これからの相模原市に抱く夢や希望、市政の刷新を願う声を直接聞いてきた。こうした声に応えるべく、一層気を引き締めて全力で取り組むことを約束する。

用語解説

※1 経常収支比率
市税等、常に見込める収入と、人件費等、常に支払う必要がある支出を比べたもので、この割合が低ければ、それだけ新しい事業にお金を充てることができる。

※2 財政調整基金
年度間の財源の不均衡を調整する基金。決算剰余金の一部等を積立て、税収減少時や突発的に多額の財政需要が発生したとき等、サービス水準を一定に保つために取り崩して用いる。

※3 SDGs 未来都市
国は、平成30年度からSDGsの達成に向けた先進的な取組を掲げる自治体を「SDGs未来都市」として選定。本市は令和2年7月に選定された。

SDGs…持続可能な開発目標。2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標



ふせ はつこ
布施 初子
(自民党相模原)

**Q 国施策のGo To Eatキャンペーン
市独自プレミアム上乗せの考えは**

市長 本市独自での上乗せは、事業効果が高められると認識している。本市が対象となる食事券発行事業者が採択された場合は、より効果的に実施できる方策を検討していきたい。

**Q 県営上溝団地建て替えに伴う
県との橋渡しや地域支援は**

市長 これまでも、まちづくり会議での検討や要望書の取りまとめ、県との協議等で、まちづくりセンターが支援を行っており、今後も様々な協議が円滑に進むよう支援していく。

その他の質問 フードドライブ/夜間中学など



みす じゅう たろう
三須 城太郎
(市民民主)

**Q 防犯カメラの設置補助制度
今年度の要件変更の考え方は**

市長 防犯カメラの性能が向上し、価格も下がっていることから、補助上限額を引き下げ、必要な地域に多くの防犯カメラが設置できるよう補助制度の見直しを行った。

**Q シェアリングエコノミー(※)
SDGsの観点からの見解は**

市長 空き店舗等の有効活用によるにぎわいの創出等、地域の課題解決や地域経済の活性化に資すると認識している。資源や空間を共有する取組はSDGsの推進に有効な取組である。

その他の質問 公園の魅力向上に向けた取組/コロナ禍における市民活動など

※シェアリングエコノミー

人材、場所、物等を効果的かつ効率的に活用することが可能となる仕組み(サイクルシェア、クールシェア等)



生活支援ロボット
[HSR]

**Q リアルタイムで避難場所混雑情報
情報発信方法の拡充は**

市長 避難場所から一定時間ごとに収集した情報を基に、市ホームページのほか、防災メールやエフエムさがみとの連携により、混雑している避難場所の情報を発信していく。

**Q 新しい生活様式への対応
ロボット導入への普及支援は**

市長 ロボットの導入により、人との接触による感染リスクが少なくなるほか、生産性向上も期待できることから、幅広い分野でロボットが活用されるよう支援していきたい。

その他の質問 子育て・教育支援など



なか むら ただ とし
中村 忠辰
(公明党)

**Q 津久井地域の子育て環境充実
都立高校入学への選択肢は**

教育長 公立高校を所管する神奈川県教育委員会との調整が必要であり、最終的には東京都教育委員会の判断となる。今後も県教育委員会と共通認識を図っていきたい。

**Q 新たなライフスタイルの推進
優良田園住宅制度の活用は**

市長 優良田園住宅制度で、農地の再生や活用を図ることは、耕作放棄地対策としても有効と考えており、課題等を整理しながら、県等の関係機関と連携し検討していきたい。

その他の質問 令和元年東日本台風の復旧・復興など



さとう ひさし
佐藤 尚史
(自民党相模原)



優良田園住宅(イメージ)

9月定例会

質

市政全般にわ
ポイントを



議案以外
に関する
一般質問

**Q アフターコロナを見据えた
橋本駅周辺のまちづくりは**

市長 感染症が社会に及ぼした影響や収束後の社会情勢の変化を可能な限り見通した中で、市民や企業のニーズを適切に捉え、今後のまちづくりの在り方について検討していきたい。

**Q 東金原へ右折矢印信号設置等
根小屋地区の交通安全対策は**

市長 児童や高齢者等が交差点を安全に横断できるよう、地域の声を受け止め、右折直進事故の防止を図るため、信号機の改良について、神奈川県警察に要望している。

その他の質問 風水害に対する防災・減災対策など



あきもと じん
秋本 仁
(自民党相模原)



たどころ けん たろう
田所 健太郎
(日本共産党)

**Q エssenシャルワーカー(※)への
PCR等検査体制の拡充は**

市長 市において委託している医療機関や検査機関、保健所等に負荷がかかるほか、公費負担の増大等の課題がある。引き続き、国の動向や他市の状況等を注視していきたい。

**Q 猛暑から生命を守るために
高齢者等へエアコン設置助成を**

市長 エアコンの購入費用の相談には、市社会福祉協議会の生活福祉資金の貸付制度を案内している。助成制度を設けることは、財源の確保等に課題があると考えている。

その他の質問 検査数、陽性者数、陽性率等から見た市内の感染状況など

※エssenシャルワーカー

医療、介護、保育等の他、社会を支える必要不可欠な仕事に従事している人たちのこと。

**Q 世帯丸ごと支援に向けて
各福祉分野を統合した拠点は**

市長 本市の支援体制の現状を整理・分析し、統合型の拠点等を含め、今後必要となる施策の検討を行っていききたい。また、本市にふさわしい包括的な支援体制を検討している。

**Q 森の整備と経済の循環
市民の参加を促す仕組みは**

市長 持続可能な林業を実現するために、人材の確保や、市民が森林と触れ合える機会の創出が有用である。先進都市の事例等を参考に仕組みづくりに取り組んでいきたい。

その他の質問 生命と財産を守る土砂条例等にするためになど



の もと よし み
野元 好美
(颯 爽)



に しな み
仁科 なつ美
(市民民主)

**Q 相武台地区の駅前商店街
座間市と協力し商業地形成は**

市長 本市のまちづくりの方向性と、座間市では異なる部分がある。今後の人口動態等を踏まえ、商店街の意見を伺いながら、座間市との連携も含め必要な検討を行っていききたい。

**Q 災害時要援護者名簿の作成
どう活用するのか見解は**

市長 本人の同意を得たうえで、個人情報や自治会等の支援組織に提供し、避難の呼びかけ等を行った。今後も関係機関の意見を伺いながら、更なる活用について検討していきたい。

その他の質問 コロナ対策など



おかもと こうそう
岡本 浩三
(公明党)

**Q 避難場所までの経路
街区表示板へのQRコードは**

市長 無料のスマホ専用アプリを災害時の情報取得手段として推進している。現状では、コード付き街区表示板は設置はしないが、他自治体の導入事例等を調査・研究していきたい。

**Q 介護保険制度の住宅改修費
審査期間短縮に向けた取組は**

市長 住宅改修相談員が、改修の必要性等の点検等を実施し、平均12日程度要している。引き続き給付の適正化に向けた対応や、審査期間の短縮に向けた方策を検討していきたい。

その他の質問 教育など



はっとり ひろあき
服部 裕明
(自民党相模原)

**Q 医療少年院跡地の利活用
地域への支援の考え方は**

市長 法務省の所管で国の方針に基づいた利用がされると認識している。周辺への影響等を十分考慮すべきであり、今後も国との協議が円滑に進むよう地域の支援に努めていく。

**Q 土地開発公社の解散に向けて
時期や条件等の考え方は**

市長 解散には、議会の議決を経て総務大臣及び国土交通大臣の認可が必要となる。事業の優先順位や効果等を見据えつつ、公社保有土地の取得を進め、解消に取り組んでいきたい。

その他の質問 学校教育における文化芸術活動(音楽)など



通学路での見守り



おだ たかひさ
小田 貴久
(市民民主)

**Q 通学路での自転車との錯そう
子どもを守る安全対策等は**

市長 歩行者と分離するため、自転車の車道通行を促す矢羽根型路面表示の設置等が有効である。通学路交通安全プログラムの点検結果等を踏まえ、安全対策を実施していきたい。

**Q 学校現場と保護者の負担軽減
小学校給食費の公会計化は**

教育長 保護者の負担軽減の効果もあり、昨年度、庁内検討組織を設置し、徴収方法や納付状況等の管理方法、学校現場との業務分担等について、課題の整理に取り組んでいる。

その他の質問 消防団活動の充実など

議
**般
問**

たる、一般質問の
抜き出しました。

の市政全般
質問を
と言うんだよ。



議会中継(録画)



まつなが ちかこ
松永 千賀子
(日本共産党)

**Q リニア残土の採石場埋め戻し
事業者の責任、市の責任は**

市長 管理責任は、採石場事業者にある。市は、採石法に基づき、パトロールによる監視のほか、事業地内の立入検査等を行い、適正な事業が行われるよう指導・助言に努めていく。

**Q 大規模事業優先の見直し
財政運営の基本姿勢は**

市長 自主財源確保に向けた取組を一層推進するとともに、事務事業の徹底的な精査・見直しに取り組む。大規模事業は、課題等を十分に精査しながら、改めて検討していきたい。

その他の質問 (仮称)相模原市行財政構造改革プランの策定の経過など



リニア中央新幹線



わた なべ とし あき
渡部 俊明
(自民党相模原)

**Q 障害を理由とする差別の解消
条例制定への検討状況は**

市長 昨年度、障害児者福祉団体に、条例や施策等に関するアンケート調査を実施し、意見交換を行った。引き続き法改正の動向も注視し、障害者差別解消の推進に努めていく。

**Q 介護従事者確保に向けた取組
多様な人材の確保は**

市長 介護未経験者を対象とした取組のほか、外国人市民を対象とした就職相談会等により、多様な人材の確保に努めている。今後も、就労につながる取組を進めていく。

その他の質問 市職員の効率的な業務体制の確立に向けてなど



こいけ よしかず
小池 義和
(市民民主)

**Q 道路上の段差解消ブロック
市の認識や対応は**

市長 道路上の乗り上げブロックの設置については、道路法においても禁止している。市ホームページ等による周知啓発を実施するなど安全な道路環境の確保に努めている。

**Q 他市における養育費確保支援
本市でも同様の事業は**

市長 養育費の確保は、子どもの成長や生活の維持に欠かせない。養育費の未払いに対しては、他市の取組状況も参考に、効果的な取組の実施について検討していきたい。

その他の質問 市役所近辺側道駐車スペースなど



はせがわ くみこ
長谷川 くみ子
(颯 爽)

**Q 津久井やまゆり園利用者支援
検証を踏まえた市の関わりは**

市長 本人の意思を尊重した利用者目線の支援が適切に行われることが重要であり、利用者の意向や障害の特性等を考慮した支援の実施状況等について確認、指導を行っていきたい。

**Q 福祉事業所でのクラスター発生
情報共有と公表の考えは**

市長 一定の情報を公表することで広く注意を呼び掛けることは感染予防の観点からも有効であり、今後は、個人情報の保護に十分配慮しつつ、公表の指針づくりを進めていく。

その他の質問 外国につながる子どもの学びを保障していくためになど



おおつき かずひろ
大槻 和弘
(自民党相模原)

**Q 液状化等の懸念ある新磯小
旧新磯高も正式な避難所へ**

市長 新磯小学校が使用できない場合は、旧新磯高校を避難所にすることとし、二つの施設を適切に使用できるよう、備蓄品の更なる充実を図り、安全な避難場所の確保に努めたい。

**Q 医療的ケア児受け入れ拡充と
医療介護付き保育所の設置は**

市長 ガイドラインの策定や安定的な人材確保に向けた支援等について検討したい。また、医療的ケア児が入所しやすい保育所の設置について、先進事例等の調査を進めていきたい。

その他の質問 行財政改革/家庭での教育など

一般質問

9月定例会議



うしろだ ひろあき 後田 博美 (公明党)

乳がんの早期発見 乳がんグローブ活用の取組は

市長 自己触診の動機付けのため、昨年は乳がん予防啓発講演会で配布した。本年度は乳がん月間の10月から、乳幼児健康診査の場で、予防啓発チラシと共に配布する。

新型コロナウイルス感染症 定期予防接種への影響は

市長 新型コロナウイルス感染症が確認された2月以降、接種者は前年度の同時期と比較し減少していたが、5月以降は例年並みの接種者数に回復している。

その他の質問 性的マイノリティの理解促進/防災対策など



東林間児童館



すずき しゅうせい 鈴木 秀成 (市民民主)

人員削減と職員意識を変える 繁閑調整の仕組みづくりは

市長 効率的な人的資源の活用には有効な手段の一つと考え、柔軟な人事異動や年度途中の採用、兼務の発令等弾力的な職員配置を行う等、効果的な仕組みづくりを検討していきたい。

老朽化が進んだ東林間児童館 建替計画の検討状況と今後は

市長 再整備に向けて準備を進めており、地元自治会をはじめ地域の関係者の意見を伺うため、建設委員会を立ち上げ、具体的な内容の検討を進めていきたい。

その他の質問 市立相模原麻溝公園及び周辺の魅力発信など



ふるうち あきら 古内 明 (自民党相模原)

鶴野森地区周辺 市街化区域編入の税収効果は

市長 現況と同じ利用状況で市街化区域編入されると仮定した場合、固定資産税及び都市計画税は、5年後には編入前と比較し、約6,000万円の増収になると試算している。

相模原・愛川インターチェンジ 県道52号に案内標識の設置は

市長 県道52号の多車線化の整備の進捗状況や、それに伴う交通状況を踏まえ、関係機関と調整を行いながら、案内標識の設置について検討を行ってきたい。

その他の質問 まちづくりの手法など



くぼた ひろあき 久保田 浩孝 (公明党)

コロナ禍での児童福祉施設 施設や従事者への支援は

市長 施設等への支援は、マスクや消毒液等の購入に係る経費の助成を行っている。職員への慰労金の支給は、緊急包括支援給付金の対象とするよう、8月に国に要請した。

新型コロナウイルス感染者 自宅療養者の災害時の対応は

市長 軽症者等であっても、避難所ではなく、宿泊療養施設へ避難していただくこととしている。宿泊療養施設まで行く手段がない場合には、市が移送を行っている。

その他の質問 教育行政/相模原市組織運営の改善に向けた取組方針など



おおさわ ようこ 大沢 洋子 (市民民主)

災害時の避難や在宅の決断に 確認容易なハザード情報は

市長 市ホームページ上から、住所検索等により、容易に土砂災害警戒区域や避難所等を一元的に確認できる防災マップの作成を進めており、10月中に情報の提供を始めた。

公民館等高齢者向け主催事業 ZOOM等の活用法を学ぶ講座は

市長 オンラインコミュニケーションツールの使用方法を学ぶことは新たな活動、新たなつながりが生まれると考えられ、あじさい大学運営委員会等の意見を伺いながら検討していきたい。

その他の質問 共生社会の実現に向けてなど



あべ よしひろ 阿部 善博 (自民党相模原)

相模大野駅周辺のまちづくり 将来にわたる市長の考えは

市長 まち全体を面として捉え、公共施設等の有効活用や「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成の検討等、地域等と連携し、まちのにぎわい創出への取組を進めていきたい。

津久井やまゆり園事件 総括しての市長の想いは

市長 誰もがありのままの自分を生きることができる社会を目指し、悲惨な事件が二度と起こらないよう、偏見や差別の無い社会を築いていくことが使命であると考えている。

その他の質問 福祉行政/将来を見据えた取組など



詳しい内容については、市議会ホームページや議会中継(録画)をご覧ください。



相模大野駅ペDESTリアンデッキから見た旧伊勢丹

陳情の審議結果

採 択

▷国による義務教育財源の保障、教育の機会均等と水準の維持・向上、並びにゆきとどいた教育の実現について

不 採 択

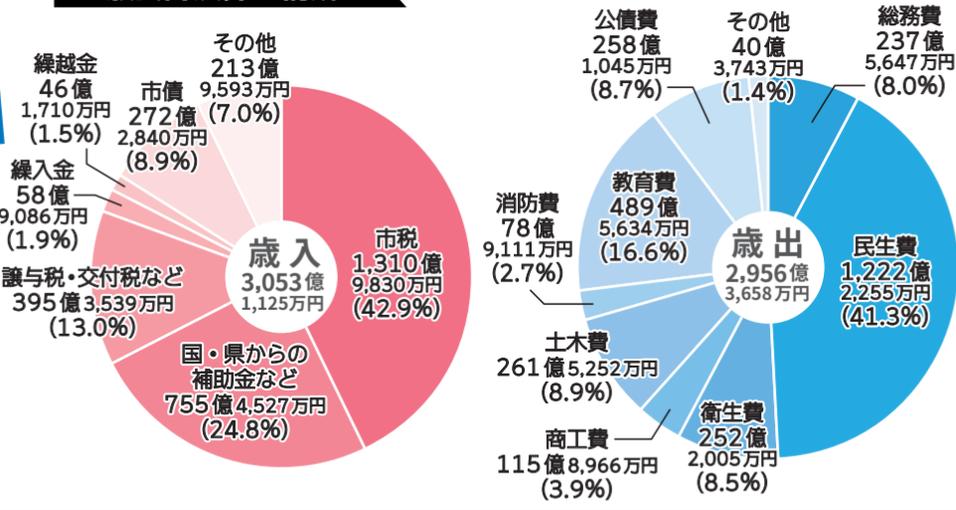
- ▷八幡橋架け替え工事に伴う土地取得を求めることについて
- ▷政府に消費税減税を求めることについて
- ▷移動図書館「みどり号」の復活を求めることについて

引 き 続 き 審 査

▷別居・離婚後の面会交流についての法整備を求めることについて



一般会計決算の構成



決算特別委員会分科会の審査

9月4日、全議員による決算特別委員会が設置され、中村昌治委員長、栗原大副委員長が選出されました。決算特別委員会に付託された決算の分科会での主な質問事項は次のとおりです。



無料職業紹介事業 決算額 3,635万円

総合就職支援センターを管理運営し、キャリアカウンセリング・職業紹介、求人開拓、求職者支援講座等を行い、就職が困難な方々の就労を支援した。

- 就職につながった件数は。
- 就職支援セミナーの内容は。

空き家等対策事業 決算額 36万円

空き家等対策計画に基づき、適切な管理が行われていないことにより、市民生活に影響を及ぼしている空き家等に関する総合的な対策を実施した。また、「第2次相模原市空き家等対策計画」を策定した。

- 市民生活に影響を及ぼしている空き家等の現状は。
- 第2次相模原市空き家等対策計画と第1次計画との違いは。

防災対策普及啓発推進事業 決算額 1,157万円

洪水浸水想定区域の指定に伴い改定した洪水ハザードマップを配布した。また、外国人市民への普及啓発を目的とした防災ガイドブックの多言語版を作成した。

- 防災マイスターを通じた今後の地域防災力向上の考え方は。
- マイタイムラインのガイドブックの配布状況は。
- ハザードマップの市民への分かりやすい周知は。

障害者就労支援事業 決算額 177万円

障害者就労支援を強化するため、就労支援を行っている障害福祉サービス事業所の運営実態、事業の実施状況、今後の展望等を把握するための調査を実施した。

- 就労支援の実態調査の結果は。
- サービスを利用している障害者や家族等の意見・ヒアリングは。
- 支援の定着に企業側の対応策と取組は。

給付型奨学金 決算額 6,691万円

学習意欲があるにもかかわらず、経済的な理由により高等学校等における修学が困難な生徒を対象として、返還不要の奨学金を給付した。

- 今までに給付の対象となった生徒数の推移や事業の成果は。
- 入学後の生徒の就学状況の把握は。
- 財源も含めた、本制度に対する将来的な展望は。

決算に対する討論要旨

詳しい内容については市議会ホームページをご覧ください。(掲載は発言順)



反対討論 日本共産党

- 1 公共施設の利用料等の値上げ、施設の新たな有料化が実施されたが、受益者負担の在り方の基本方針を見直し、利用料等の引き下げ、有料化施設を無料に戻すことを強く求める。
- 2 誰もが安心して医療を受けられるよう、国民健康保険税の引き下げ、法定外繰入金を維持継続し、減免制度の拡充を進めることを強く求める。

賛成討論 颯 爽

- 1 市民との対話を重視したまちづくりで、自らの目指す「相模原市」の実現への取組を評価する。市民に財政状況を開示し、対話の場を作り上げることが求められる。
- 2 合理性を十分見極める事なく進められていた麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業について、いったん立ち止まることを行った英断には敬意を表する。

賛成討論 公明党

- 1 児童養護施設や里親の元で生活している子どもへの早期から自立に向けた支援として、社会的養護自立支援事業を実施し、学習塾代等の給付や大学等進学奨励金を支給されたことを評価する。
- 2 循環型社会普及事業については、フードドライブの常設窓口が開設され、食品ロスの削減、子ども食堂や福祉施設、コロナ禍においては大学生の食材支援としても利用されたことを評価する。

賛成討論 自民党相模原

- 1 老朽化した小中学校の改修やエアコンの設置等、学校教育環境の充実が図られた。今後は、GIGAスクール構想(2面※1参照)の推進を要望する。
- 2 感染拡大防止の取組では、メディカルセンター急病診療所の安定的運営への支援を、地域経済対策では、経済関連団体等と連携し、必要な対策を迅速に図られるよう要望する。
- 3 令和元年東日本台風の被害からの復旧・復興への取組や大規模自然災害への対策強化を評価する。安全・安心な市民生活の実現に引き続き取り組まれるよう要望する。

賛成討論 市民民主

- 1 令和元年東日本台風で被災した道路等の復旧に、即時に対応し評価する。
- 2 ファンサイトの新設やシビックプライド推進のための検討委員会等、精力的に取り組んだことを評価する。
- 3 従来の全市域型の幹線道路整備費の分配を、特定路線への集中投下式に変更し、完成目標年度を短縮する取組を始めた。引き続き市民に見える道路整備を要望する。都市計画においても同様に、事業を取捨選択し、実現可能なまちづくりに取り組むことを強く要望する。



SAGAMIHARA CITY COUNCIL

令和元年度特別委員会 活動レポート

特別委員会とは

必要に応じて、特定の問題を調査研究する委員会だよ。
今回は令和元年度中に設置された6つの特別委員会
のうち、次の2つの委員会を紹介するよー。

- 1 大都市制度に関する特別委員会**
大都市制度に関して調査研究を行い、
国や政党への要請・要望を議会として集約
- 2 防災特別委員会**
大規模災害等に対する防災対策、
水源地域対策について調査研究



防災特別委員会

平成28年熊本地震における 災害対応等について視察

令和2年2月3日・2月4日 熊本市

2月3日は、平成28年熊本地震における災害対応について調査
研究を行い、熊本市広域防災センターの視察を行った。

2月4日は、災害救助法の改正を受け「救助実施市」に指定された
概要と取組、風水害対策について調査研究を行った。本市におけ
る大規模災害時に備えた取組についての参考とする。

大都市制度に関する特別委員会

政令市移行10年を経た新潟市の状況を視察

令和2年2月5日・2月6日 新潟市

2月5日は、今後の税財政の見通しと取組について、行政改革プ
ラン2018や企業誘致施策の調査研究を行った。

2月6日は、都市の活性化に向けたまちづくりを主題に、^{ばん だい じま}万代島
にぎわい空間創造事業等について調査研究を行い、万代島多目的
広場の現地視察を行った。本市と共通する課題等もあり、本市の
今後について再考する機会となった。

新潟市役所



万代島多目的広場屋内広場

熊本市役所



熊本市広域防災センター



市議会における新型コロナウイルス感染症対策

8月に開催された第4回臨時会議から新型コロナウイルス感染
症拡大防止対策のため、飛沫が拡散しやすい議長席、演壇及び質
問席の前方と左右を囲む形でアクリル板を設置しました。

このことにより、マスクをはずして質問や答弁ができ、発言者
の表情も見えやすくなりました。



議長席、演壇のアクリル板



質問席のアクリル板

市議会インスタグラム開始! フォローをお願いします。

<https://www.instagram.com/s.gikaikyoku/>

相模原市議会 SagamiHara City Council

相模原市議会は、私たちの活動を皆様に広くお伝えし、
議会及び市政に対する理解を深めていただけるよう、
SNSを通じて積極的に情報発信してまいります。



写真を募集しています!

フォトギャラリーとして
さがみはら市議会だよりに掲載する
写真を随時募集しています。

みなさん、
写真応募してね!

制作協力：女子美術大学
女子美術大学には、表紙のポス
ター制作にもご協力をいただい
ております。

応募方法 Eメールか郵送で、住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を書いて、
政策調査課 (Eメール seisakuchousa@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ
(〒252-5277 中央区中央2-11-15 電話 042-769-9803)へ

【注意事項】

- 応募者本人が相模原市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないものに限りです。
- Eメールの場合、1通の容量は11MB以内で送ってください。
- 採用された方には連絡を差し上げます。なお、ご応募いただいた写真やデータ等は返却しません。
- 肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには、相模原市議会は一切の責任を負いません。
- 掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、相模原市議会がホームページ等で使用することができるものとします。



**さがみはらLOVE
フォトギャラリー**
「天空への誘惑」
(緑区西橋本)
緑区 安藤 彰さん

橋本の街上空の無限の広がり。
天空に向け、コロナ自粛生活から飛び
立ちたい。

相模原市議会の詳しい情報はコチラから → 相模原市議会

検索



※この市議会だよりは17万8,700部作成し、1部当たりの単価は7.92円です。
また、古紙配合率70%以上再生紙を使用し、ユニバーサルデザインの視点を持って取り組んでいます。